

花まつり

4月8日はお釈迦様の誕生日。

お釈迦さまは生まれるとすべし立ち上がり、
七歩あゆまれ、右手で天、左手で地を指し、

「天上天下唯我独尊」

「世界にこの私の命は一つだけ

だからその一つ一つの命が、

この上なく尊い〜

と宣言されました。



お釈迦様の誕生日をお祝いしましょう!

とき

4月5日 (月) 13:00~16:00

ところ

西教寺蔵本支坊
呉市中央7丁目7-13

参加費

500円

協賛 協賛寺院
ゴクラク堂、小堀仏壇店、佐々木仏壇店、報恩舎、三村松
安定寺、安楽寺、遠照寺、光行寺、西岸寺、西教寺、西方寺、浄念寺、信楽寺、青蓮寺、専徳寺、法眼寺、明円寺、明西寺、明法寺、来生寺

ある若いご夫婦がお仏壇を迎えられました。おうちに行ってみると小さなお仏壇が置いてあり、お経の後、仏壇を迎えた理由を尋ねました。はじめは「恥ずかしいから」とお話しただけなかつたのですが、やっと聞き出したお話です。

「実は、私たち夫婦には二人の子どもがいて、お寺の経営している幼稚園に通っています。ある日の晩、ちょっとしたことから夫婦ゲンカになり、だんだん勢いがついて大ゲンカになってしまいました。子どもらは「ケンカをやめて」と号泣しましたが、お互い退くに退かれず、大ゲンカを続けました。とうとう子どもらは、泣きながら隣の部屋へ行ってきました。気にはなつたものの、それでもケンカを続けました。しばらくして、隣の部屋へ子どもの様子を見に行くと、きつとお寺の幼稚園で描かせてもらったのでしょう、子どもらは、自分達で描いた仏さまの絵を机の上に置いて、泣きながら手を合せているのです。私は、その姿を見てハッとしました。言いたい事は山ほどありましたが、グッと呑み込み、けんかをやめました。このことがあって夫が急に「お仏壇を買うんだ」と言い出しました。でも、夫は全くの無宗教で、仏さまを拝むような人間ではありません。「そんなもの買ってどうするの?」と尋ねると、夫は、「毎日家族で手を合わすんよ。そしてみんなが仲良く暮らしていくんじゃ。」と言って、ある日仏壇屋さんへ行き買って来たんです。」と言うお話しでした。ステキな家族ですね。

仏さまに手を合わせることは、人として大切な「思いやり」や「まごころ」、「まよらがさ」を確認することです。そしてなかなかそうならない自分を謙虚に反省することでもあります。

お釈迦さまは2500年前から、人はそのような心をもつことが大切だと教えてくださるのである。

T先生から聞いた話 (西教寺 岩崎智寧)

- 日 時 南伝仏暦2553年 西暦2010年
4月5日(月) 13時~16時 ※雨天決行
- 場 所 西教寺蔵本通支坊(呉市中央7-7-13) TEL (0823) 21-2798
- 日 程 13:00 受付
13:20 オリエンテーション
13:30 開会式
13:50 写真撮影
14:10 出店
15:50 閉会式
16:00 解散
- 参加費 500円
- 持参品 お念珠(ねんじゆ) ※聖典・式章をお持ちの方はご持参ください。
- 締切り 4月1日(木)
- 定 員 100名(定員になり次第締め切ります)
- 申込み 下記の寺院にお申し込み下さい。
安楽寺(21-7561) 遠照寺(21-0428) 西教寺(21-2798)
西岸寺(21-8444) 西方寺(21-8969) 専徳寺(21-5726)
法眼寺(24-3166) 明圓寺(21-4103) 明西寺(25-3713)

き り と り せ ん

花まつり参加申し込み用紙

おところ 干

おなまえ

おとし

さい

でんわばんごう